

# 令和3年11月臨時会 常任委員会

## 商労文教委員会

|        |   |
|--------|---|
| 委員長名   | 佐藤義憲  |
| 委員会開催日 | 令和3年11月29日(月)   |
| 所属委員   | [副委員長] 渡邊哲也<br>[委員] 渡辺康平 三村博隆 椎根健雄<br>佐藤雅裕 宮本しづえ 今井久敏<br>満山喜一 瓜生信一郎 |



佐藤義憲委員長

(1) 知事提出議案：可 決・・・1件

※[知事提出議案件名はこちら](#)

(11月29日(月) 教育庁)

渡辺康平委員

変更契約金額が2,803万円増と非常に高額のため、詳細を聞く。

くいの撤去場所だが、どこだったのか。また、掘削土の埋戻し作業ができなかったとのことだが、掘削土の管理状況を聞く。

施設財産室長

くいの撤去場所については校舎と体育館で約600本抜いた。

また、掘削土については約600本のくいを撤去する際、7,000m<sup>3</sup>程度の土をくいととも一旦掘り起こし搬出して、その後埋め戻した。7,000m<sup>3</sup>はプール14～15杯程度になる。粘土質の土は水はけが悪く、掘り起こした後に雨が降って水たまりができ、田圃のような状態となってしまった。その土を乾かさないうまま埋め戻してしまうと、ならせなくなることから、乾ききるまでの期間、工期を延長させた。

宮本しづえ委員

今の説明で、工期の延長は土を乾かさず期間があったためだと理解できたが、工事費の増額はなぜ生じたのか。

施設財産室長

埋戻し作業ができない状況が続き、工期延長に伴う諸経費等が生じた。また、埋設井戸の枠の撤去もあり、契約金額が増となった。